

## 平成30年 第15回(平成30年11月6日 開催) 四日市市教育委員会会議の概要について

### <議 事>

- 議 案 ・議案第32号 四日市市就学支援委員会条例の一部改正について
  
- 報 告 ・平成30年度全国学力・学習状況調査結果の分析について  
・平成31年度当初予算要求の概要について

### 議事概要

#### ○報 告 ・平成30年度全国学力・学習状況調査結果の分析について

平成30年度全国学力・学習状況調査結果の分析について報告しました。  
調査結果の詳細は、四日市市ホームページにてご覧いただけます。

URL : <https://www.city.yokkaichi.lg.jp/www/genre/1000100000375/index.html>

#### <委員からの主な意見>

- ・読書量が多い子どもは、学力が高い傾向にある。読書を通して国語力が身に付き、その力が他の教科の基礎となっていくことが期待できる。
- ・今の時代にあった宿題の出し方を再検討することで、子どもが伸びるきっかけとなる場合があるだろう。生活習慣、生活リズムについては、学校から子どもたちに働きかけるだけでなく、保護者の協力も得られるような工夫が必要となる。
- ・今回の調査結果は、積極的に保護者へ周知していくべきである。直接、保護者に情報を提供していくことによって、家庭学習や生活リズムの見直し等について、協力を得られやすくなると思う。
- ・「先生は、あなたのよいところを認めてくれると思いますか。」の質問に9割程度の生徒が肯定的な回答を行っている。他者から自分のことを認めてもらう機会は学校以外では少ないだろう。先生が生徒のよいところを認めるというのは、大変重要なことである。
- ・学年によって子どもたちの状況は様々であるため、成績が常に右肩上がりとはいかない。その年の子どもたちの姿をよく観察し、分析を慎重に行ってほしい。